

平成27年度行政事業レビューシート (総務省)

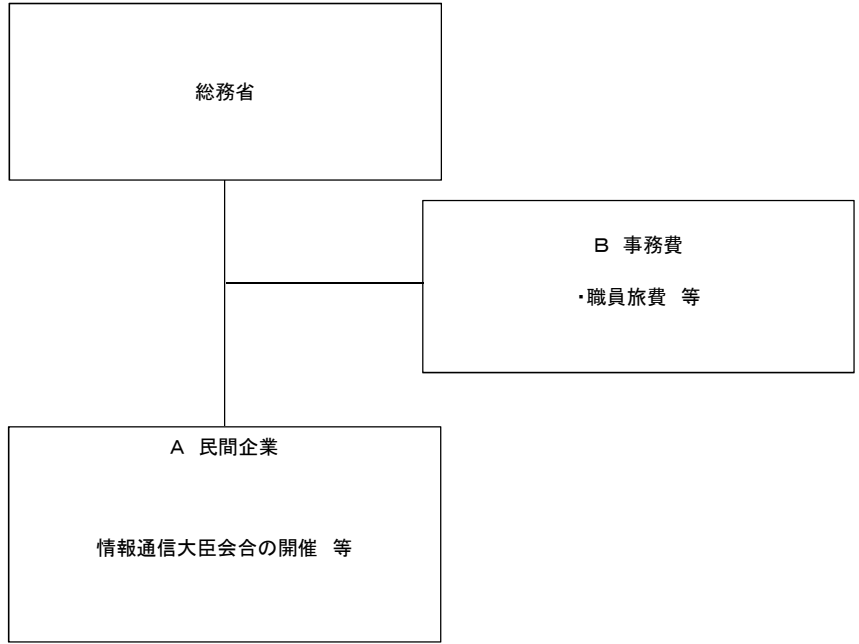
事業名	G7情報通信大臣会合開催経費			担当部局	情報通信国際戦略局		作成責任者		
事業開始年度	平成28年度	事業終了(予定)年度	平成28年度	担当課室	国際政策課		課長 新井 孝雄		
会計区分	一般会計			政策・施策名	V-6 ICT分野における国際戦略の推進				
根拠法令(具体的な条項も記載)	総務省設置法第4条第95号			関係する計画、通知等	-				
主要政策・施策	IT戦略			主要経費	その他の事項経費				
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	平成28年5月26日・27日に我が国で開催する伊勢志摩サミットに先立ち、平成28年4月29日・30日に香川県高松市において、G7情報通信大臣会合を議長国として開催し、我が国の優れたICT技術を世界に強力に発信し、ひいては地方創生にも貢献する。								
事業概要(5行程度以内。別添可)	上記目的の実現のため、G7情報通信大臣会合を効率的・効果的に運営し、必要事務を外部委託する。								
実施方法	直接実施、委託・請負								
予算額・執行額(単位:百万円)			24年度	25年度	26年度	27年度	28年度要求		
	予算の状況	当初予算	-	-	-	-	155		
		補正予算	-	-	-	-			
		前年度から繰越し	-	-	-	-	0		
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-			
		予備費等	-	-	-	-			
		計	0	0	0	0	155		
	執行額		-	-	-	-			
執行率(%)		-	-	-	-				
成果目標及び成果実績(アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標			単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 28年度
	G7情報通信大臣会合の開催を通じ、ICTに関する各国の合意文書を策定する。	各国合意文書の数	成果実績	件	-	-	-		
			目標値	件	-	-	-	1	
			達成度	%	-	-	-		
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙1】に記載 <input type="checkbox"/> チェック									
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標			単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込	
	G7情報通信大臣会合の開催	活動実績	回	-	-	-			
		当初見込み	回	-	-	-	-		
単位当たりコスト	算出根拠			単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込	
	/		単位当たりコスト		-	-	-	-	
	/		計算式	/	-	-	-	-	
平成27・28年度予算内訳 (単位:百万円)	費目	27年度当初予算	28年度要求	主な増減理由					
	職員旅費	0	5.3	平成28年度新規要求					
	情報通信国際戦略推進業務庁費	0	149.8						
計	0	155.1							

事業所管部局による点検・改善

項目		評価	評価に関する説明			
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	G7の情報通信大臣がICTについて議論し、国際社会が直面する様々な課題について、率直な意見交換を行い、G7各国が協調して対応することは、高齢化等地球規模の課題の解決に資することから、国民や社会のニーズに合致している。			
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	G7情報通信大臣会合は、我が国として開催をする会合であり、国が積極的に実施すべき事業である。			
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	国際会議の場で、我が国の政策や現状を広く主張し、諸外国の理解を図ることは、国益の確保に必要不可欠であることから、優先度の高い事業である。			
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。					
	受益者との負担関係は妥当であるか。					
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。					
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。					
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。					
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)					
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか						
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか					
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。					
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。					
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。					
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)					
	所管府省・部局名	事業番号	事業名			
点検・改善結果	点検結果		○国際会議の場で、我が国の政策や現状を広く主張し、諸外国の理解を図ることは、国益の確保に必要不可欠であることから、優先度の高い事業である。我が国として、G7の情報通信大臣会合を開き、各国の情報通信大臣がICTについて議論し、国際社会が直面する様々な課題について、率直な意見交換を行い、G7各国が協調して対応することは、地球規模の課題の解決に資することから、国民や社会のニーズにも合致している。また、地方自治体・民間等が担うことはできないものである。 ○本施策の実施にあたっては、調達における公正性、透明性、競争性を確保する等、予算の適切かつ効率的な執行に努めることとする。			
	改善の方向性					
外部有識者の所見						
行政事業レビュー推進チームの所見						
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
平成22年度	-	平成23年度	-	平成24年度	-	
平成25年度	-	平成26年度	-			

※平成26年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
 (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
 (単位: 百万円)



費目・使途
 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載

チェック

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					

支出先上位10社リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載

チェック